



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月8日

上場会社名 株式会社ラウンドワン 上場取引所 東
 コード番号 4680 URL http://www.round1.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉野 公彦
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 佐々江 慎二 TEL 072-224-5115
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切り捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	20,289	7.7	632	—	172	—	△100	—
28年3月期第1四半期	18,833	△4.4	△71	—	△216	—	△585	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △644百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △482百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△1.06	—
28年3月期第1四半期	△6.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	103,373	48,132	46.6	505.23
28年3月期	104,535	49,730	47.6	521.99

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 48,132百万円 28年3月期 49,730百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,490	4.2	2,140	△3.7	1,830	0.3	900	51.4	9.45
通期	87,100	4.3	6,060	△4.8	5,500	1.8	1,500	233.9	15.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	95,452,914株	28年3月期	95,452,914株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	184,116株	28年3月期	183,656株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	95,268,964株	28年3月期1Q	95,272,337株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
（継続企業の前提に関する注記）	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は緩やかな回復基調が続いているものの、企業収益の改善ペースの鈍化により、停滞感が強まりました。個人消費におきましては消費税増税後の落ち込みから持ち直してはいるものの、依然として足踏みが続いており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、最新ゲーム機種の導入や高校生6人組女性ボーカルグループ「Little Gree Monster」とのタイアップイベントの実施、オリジナルグッズの配布を積極的に行う等、来場確保に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高20,289百万円(前年同四半期比7.7%増)、営業利益632百万円(前年同四半期は71百万円の営業損失)、経常利益172百万円(前年同四半期は216百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失100百万円(前年同四半期は585百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

当社グループは、総合アミューズメント事業の単一セグメントとしているため、セグメント別の業績を記載いたしておりません。なお、サービス別の業績は次のとおりであります。

①ボウリング

「Little Gree Monster」とのタイアップイベントの実施、「健康ボウリング教室」(業界団体主催)への協賛により、新規ユーザーの獲得を積極的に行った結果、前年同四半期に比べ2.9%の増収となりました。

②アミューズメント

コアユーザー向けの最新機種「艦これアーケード」やファミリー層向けのメダル最新機種「FISHING SPIRITS」等の導入を積極的に行うとともに、アミューズメント景品の構成を見直した結果、前年同四半期に比べ13.1%の増収となりました。

③カラオケ

「Little Gree Monster」とのタイアップイベント等の企画を実施いたしました。国内店舗では苦戦を強いられました。しかしながら、米国の店舗数増加及び飲食売上が好調に推移した結果、前年同四半期に比べ4.2%の増収となりました。

④スポッチャ

ラウポケアプリやSNSによる告知やお得なクーポンの配信等を積極的に行い来場促進に努めました。これらの結果、前年同四半期に比べ2.2%の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,161百万円減少の103,373百万円となりました。この要因は、現金及び預金が1,933百万円減少、売掛金が305百万円減少したこと等による流動資産の減少2,528百万円と、リース資産が2,001百万円増加したこと等による固定資産の増加1,366百万円によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ435百万円増加の55,240百万円となりました。この要因は、1年内返済の長期借入金1,063百万円増加、リース債務が1,639百万円増加したこと等による流動負債の増加2,976百万円、長期借入金2,613百万円減少したこと等による固定負債の減少2,540百万円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,597百万円減少の48,132百万円となりました。この要因は、資本剰余金の配当952百万円による減少と親会社株主に帰属する四半期純損失100百万円の計上等により利益剰余金が100百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は46.6%(前連結会計年度末は47.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の運営する屋内型複合レジャー施設は、お盆期間やお正月期間など長期休暇の多い第2四半期及び第4四半期に売上高が増加する傾向があり、四半期毎で業績の偏りが生じます。

当第1四半期連結累計期間は四半期純損失となっておりますが、業績は概ね予想通りに推移しておりますので、平成28年5月9日に公表いたしました連結業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益はそれぞれ7百万円増加、税金等調整前四半期純損失は同額減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,199	21,266
売掛金	647	341
商品	388	376
貯蔵品	1,188	1,148
その他	2,293	2,056
流動資産合計	27,717	25,189
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	71,428	71,262
減価償却累計額	△35,291	△35,195
建物及び構築物(純額)	36,137	36,067
土地	6,374	6,045
リース資産	27,467	29,868
減価償却累計額	△14,242	△14,641
リース資産(純額)	13,225	15,226
その他	18,105	17,620
減価償却累計額	△13,425	△13,456
その他(純額)	4,680	4,164
有形固定資産合計	60,417	61,505
無形固定資産	167	177
投資その他の資産		
繰延税金資産	5,135	5,377
差入保証金	10,695	10,740
その他	401	383
投資その他の資産合計	16,232	16,501
固定資産合計	76,817	78,184
資産合計	104,535	103,373

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	477	411
短期借入金	678	1,257
1年内償還予定の社債	170	170
1年内返済予定の長期借入金	6,364	7,427
リース債務	7,494	9,133
未払法人税等	620	193
その他	5,286	5,473
流動負債合計	21,090	24,067
固定負債		
社債	1,105	1,105
長期借入金	14,509	11,896
役員退職慰労引当金	278	284
リース債務	8,544	8,859
資産除去債務	6,386	6,276
その他	2,889	2,752
固定負債合計	33,714	31,173
負債合計	54,805	55,240
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,021	25,021
資本剰余金	24,543	23,590
利益剰余金	272	171
自己株式	△328	△329
株主資本合計	49,508	48,454
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△138	△138
為替換算調整勘定	360	△183
その他の包括利益累計額合計	221	△321
純資産合計	49,730	48,132
負債純資産合計	104,535	103,373

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	18,833	20,289
売上原価	18,414	19,145
売上総利益	419	1,144
販売費及び一般管理費	490	512
営業利益又は営業損失(△)	△71	632
営業外収益		
受取利息及び配当金	20	5
為替差益	24	—
販売協力金収入	20	23
その他	28	30
営業外収益合計	94	58
営業外費用		
支払利息	225	149
為替差損	—	366
その他	12	3
営業外費用合計	238	518
経常利益又は経常損失(△)	△216	172
特別利益		
固定資産売却益	—	16
特別利益合計	—	16
特別損失		
減損損失	—	118
災害による損失	—	68
固定資産除却損	99	25
店舗閉鎖損失	—	48
特別損失合計	99	260
税金等調整前四半期純損失(△)	△315	△71
法人税、住民税及び事業税	61	58
法人税等調整額	208	△28
法人税等合計	269	29
四半期純損失(△)	△585	△100
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△585	△100

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△585	△100
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	103	△543
その他の包括利益合計	103	△543
四半期包括利益	△482	△644
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△482	△644
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。